

# せつぺ翔べ

やさしく・かしこく・たくましく



日置市立日吉小学校  
 日吉小学校附属幼稚園学校便り  
 令和元年九月十三日発行  
 平成三十一（令和元）年度第六号

## ハイタッチで名を刻め

### 令和初の運動会

校長 下入佐 幸二

二学期が始まり、一気に運動会モードで学校が動いています。全体練習や学年部練習、応援団の自主練習、係ごとの準備などいろいろなどころで準備が進んでいます。



全体練習の様子

日吉小学校としての二回目の運動会ですので、昨年度の開校記念運動会の経験を生かして、チーム日吉小の取組が見えるようにしていきたいと考えています。

子どもは、題名にある運動会スローガンを一学期末から決めて、早くも意欲がみまわっています。きっと今回も元気はつらつとした動きが期待できます。当日は、ぜひ参観と声援をお願いします。

※ 第二回秋季大運動会九月二十二日（日）  
 大運動会のプログラムを配付しました。注意事項をよくご覧ください。

## 【つづつ・・・】

始業式に、走り高跳び日本記録の戸邊直人選手の話をしました。2m三十五cmという高さを見せながら、この高さを人が跳ぶ、どうしたら跳べるかという内容です。まず、「できることから始める」ということ、そして、少しずつ少しずつ取り組んでいくことを伝えました。その結果大きな目標が達成できます。二学期にはやるべきことがいっぱいできます。それらをこつこつと取り組んでいく大切さを伝えました。子どもたちの少しずつの変化を楽しみにしたいと思います。

さらに一学期の様々な評価や検査等から、左の三つを重点的に取り組んでいきます。各家庭でも、あいさつをしたり、ノートを見たり、親子で運動したりして、取り組んでいただけるとありがたいです。よろしく願います。特に、重点的に取り組むこと

- ① 体力づくり（毎朝ランニング）
- ② 読む・書く力アップ（表現力）
- ③ 「おはよう」のシャワーをふらせる

二学期も、様々な教育活動やPTA活動へのご支援とご協力をよろしく願っています。

## 【九月・十月の行事予定】

日	曜	主な行事
16	月	(祝) 敬老の日
19	木	運動会会場準備
21	土	PTA運動会会場準備
22	日	第二回秋季大運動会
23	月	(祝) 秋分の日
24	火	振替休日
25	水	情報モラル教室
1	火	身体計測 二日
7	月	後期委員会活動開始
12	土	土曜授業
13	日	日吉地域体育祭
14	月	(祝) 体育の日
15	火	P研修視察(東郷学園)
16	水	市小学校陸上記録会

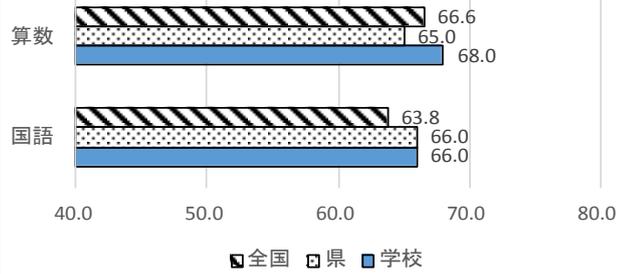
☆ 運動会練習の疲れもたまってきました。睡眠と栄養をたっぷりとるようにしてください。



全国学力・学習状況調査 R 1

日吉小学校

R1全国学力・学習状況調査 結果



教科に対する調査		結果及び傾向や課題
国語	領域ごと	<p>正答率：県平均・全国平均よりやや高い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○話す・聞く：インタビューのしかたや言葉の言い換えのしかた、インタビューのまとめなど、学習の経験を深める。</li> <li>○書くこと：70～100文字程度で、要点をまとめたり、問いにあった理由を記述したりする力が不足している。また、いくつかの資料を関係づけて、自分の考えを書く力を高めていく。</li> <li>○読むこと：まず問題文を読み取る速さや何を問われているか理解する力が必要である。</li> <li>○言語事項：漢字の書き取りがもう少し。同音異義語の理解を深める必要がある。</li> </ul>
算数	領域ごと	<p>正答率：県平均・全国平均よりやや高い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○数と計算：4年生での「計算のきまり」について、計算の順序を復習させる。また、わり算やかけ算のきまりについても繰り返し、理解させる。</li> <li>○量と測定：組み合わせた図形の面積の求め方を順序よく説明していく力を育てる。</li> <li>○図形：台形、平行四辺形などの辺や角の大きさに着目して、しきつめたり方向をかえたりする作業をさせていく。</li> <li>○数量関係：2つのグラフを比較して、単位量を求めて考える見方・考え方が不十分である。</li> </ul>
生活習慣や学習環境に関する質問紙調査	児童	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な生活習慣はよい。（朝食、睡眠時間、起床）</li> <li>○読書の時間は全国平均よりやや高い。</li> <li>○1日の家庭学習時間の割合は全国平均並み。1時間強。</li> <li>○自分にはよいところがあるという割合が高い。</li> <li>○地域の行事やボランティア活動へよく参加している。</li> <li>○社会の出来事を見つめたり、地域との関わりを考えたりする機会が必要である。</li> <li>○国語や算数が好きと答えている割合は全国と同じ程度。ICT活用を好む。</li> <li>○授業で学習したことを生活の中で生かす考えの人数の割合がやや多い。</li> </ul>
	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校全体での言語活動改善の検討の場がこれまでやや少ない。</li> <li>○社会の出来事や日常生活を素材にして授業で取り上げたり、将来の目標について話し合ったりする機会をさらに増やす。（キャリア教育）</li> <li>○職員研修で、表現力や活用する力について授業レベルでの研修を深めて、書いたり説明したりする場を改善していく必要がある。</li> </ul>
学校では		<ul style="list-style-type: none"> <li>○本校の課題と対策について、職員研修や研究授業等で検討していきます。</li> <li>○授業の中で、①書く時間の設定 ②発表 ③字数制限で学習のまとめを書く、という共通実践事項を継続していきます。</li> <li>○各学年での、個別指導や習熟度別指導の改善・工夫に努めます。</li> <li>○新聞記事などを使った読み取りやまとめ方の学習の機会を増やし、表現する場を継続していきます。</li> <li>○国語や算数で指導計画の見直しを進めます。</li> <li>○保護者、地域の方々に広く実態を公表し、意見等をいただき、改善に努めます。</li> <li>○推薦図書など読書活動の場を工夫し、読書に興味を示すように改善していきます。</li> </ul>
家庭では		<ul style="list-style-type: none"> <li>○親子読書をしましょう。ノーメディアデーも設定してみましょう。</li> <li>○テレビやゲーム等の時間を決め、必ず守らせましょう。手伝いを実践させましょう。</li> <li>○家庭学習時間が、学年×10分+20分になるように励まし、見届けをしましょう。</li> <li>○「家庭学習の手引き」を実践して、見直す点を話し合しましょう。</li> </ul>